

I 第14週の発生動向 (2015/3/30~4/5)

1. 感染性胃腸炎については、患者報告数が184人から143人に減少しました。

II 第14週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点			
小児科 小児科	インフルエンザ	24	1.85	13	0.87	11	0.73	3	0.43	8	0.89	13	2.17	72	1.11	-68	
小児科	RSウイルス感染症			2	0.22	4	0.40			2	0.33			8	0.19	2	
	咽頭結膜熱	2	0.25			3	0.30			5	0.83			10	0.24	-1	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	3.88	23	2.56	21	2.10	1	0.20	5	0.83	3	0.75	84	2.00	-8	
	感染性胃腸炎	26	3.25	19	2.11	48	4.80	14	2.80	20	3.33	16	4.00	143	3.40	-41	
	水痘			8	0.89	1	0.10					1	0.25	10	0.24	-1	
	手足口病	19	2.38			1	0.10							20	0.48	8	
	伝染性紅斑	2	0.25	4	0.44	16	1.60	1	0.20	5	0.83	2	0.50	30	0.71	8	
	突発性発しん	4	0.50	5	0.56	1	0.10			1	0.17	2	0.50	13	0.31	-13	
	百日咳																0
	ヘルパンギーナ																-1
眼科	流行性耳下腺炎			2	0.22	2	0.20							4	0.10	3	
眼科	急性出血性結膜炎															0	
	流行性角結膜炎	2	1.00	1	0.33	2	1.00	2	2.00			1	1.00	8	0.73	7	
基幹	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎															0	
	マイコプラズマ肺炎										1	1.00		1	0.17	-1	
	無菌性髄膜炎															-1	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									3	3.00	1	1.00	4	0.67	-5	

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

・結核(二類全数把握疾患):弘前1人、八戸2人、五所川原1人(2015年計:92人)

IV 病原体検出情報 ※()内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。

- ・上気道炎患者(鼻汁、3/4)・・・ヒトメタニューモウイルス:八戸(1)
- ・下気道炎患者(鼻汁、3/7~3/17)・・・ヒトライノウイルスC:弘前(2)、ヒトメタニューモウイルス:八戸(1)

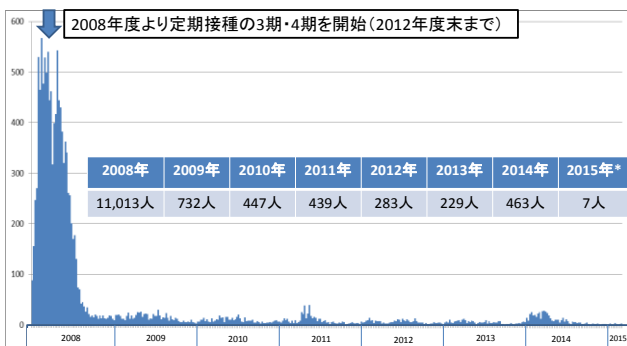
感染症の窓

麻しん(五類定点把握疾患)

麻しんは麻しんウイルス(*Paramyxovirus*科 *Morbillivirus*属)によって引き起こされ、高熱と発疹を特徴とする急性の全身感染症です。乳幼児に好発し、毎年春から初夏にかけて流行が見られます。

麻しんウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、その感染力は非常に強いです。感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1000人に1人の割合で脳炎が発症するといわれています。また、死亡する割合も、例え先進国だとしても1000人に1人といわれています。

図: 麻しん患者報告数推移 (2008年第1週~2015年第11週*)



平成19、20年に全国で10~20代を中心に大きな流行が見られましたが、以降ワクチン接種などの対策により患者数は激減しました(図)。一方、本県においては平成23年度以降現在まで、麻しんの発生はありません。

国内における麻しんウイルスの分離・検出状況によると平成22年11月以降は海外由来株のみであり、平成19・20年に国内で大流行の原因となった遺伝子型は見られません。このため、平成27年3月27日、世界保健機関西太平洋地域事務局により、日本が麻しんの排除状態にあることが認定されました。

県のホームページで麻しんに関する情報を掲載しています。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/2008-060-5-2000-600.html>) 【参考】厚生労働省及び青森県庁HP

V 県内インフルエンザ情報

第14週の患者報告数は、72人で、迅速診断キットによる型別はA型57人、B型15人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

週	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方	3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1		1	
弘前	28	60	58	228	277	385	444	275	190	113	80	56	70	40	42	13
八戸	175	326	453	449	485	549	395	287	177	98	62	56	50	31	21	11
五所川原	50	71	129	169	165	166	121	110	66	50	41	18	3	4	2	3
上十三	204	318	552	426	394	386	328	214	170	131	140	93	57	34	16	8
むつ	15	32	97	138	206	262	325	236	140	59	50	66	65	38	22	13
青森市	41	151	159	363	317	508	612	484	277	148	54	66	60	53	36	24
合計	516	961	1467	1786	1869	2281	2236	1619	1029	602	428	355	306	200	140	72

A型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方	3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1		1	
弘前	28	59	57	228	275	382	442	274	183	111	76	45	63	32	30	8
八戸	170	321	450	442	477	528	392	276	163	93	56	51	49	29	20	10
五所川原	50	70	129	168	165	166	121	110	66	49	40	18	3	4	2	2
上十三	200	305	544	397	376	369	303	196	159	125	135	91	55	29	14	4
むつ	15	32	97	138	206	261	322	235	139	59	50	66	65	37	22	12
青森市	40	145	143	350	301	487	592	455	268	144	53	64	54	53	33	21
合計	506	935	1439	1736	1825	2218	2183	1559	987	584	411	335	290	184	122	57

B型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方																
弘前		1						1	3	2	4	11	7	8	12	5
八戸				1	1				3	3	4	4	1	2	1	1
五所川原		1		1						1	1					1
上十三				1	1			3	1				1	5	2	4
むつ						1	3	1	1					1		1
青森市		1	2			2	2	2	1	1	1	2	6		3	3
合計	0	3	2	2	2	4	5	7	9	7	10	17	15	16	18	15

年齢区分別 (人)

週	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
～5ヶ月	1	3	8	8	12	4	5	11	8	2	2	3				
～11ヶ月	6	9	16	21	31	28	15	15	12	7	3	4	2	1	1	4
1歳	9	23	31	68	100	84	66	52	31	37	22	14	13	3	7	3
2歳	15	30	25	65	100	85	79	67	40	36	28	13	18	6	8	3
3歳	11	27	34	62	89	94	86	66	49	24	22	13	15	12	6	3
4歳	20	33	34	51	93	128	80	56	47	45	18	16	20	13	7	1
5歳	23	34	37	55	87	97	93	66	55	39	24	14	27	8	4	
6歳	25	53	37	66	107	126	113	95	64	30	20	30	20	14	3	1
7歳	21	32	34	46	73	111	107	100	60	30	16	12	14	5	12	2
8歳	20	39	23	27	41	111	119	109	57	14	22	24	14	6	7	1
9歳	25	47	28	30	39	110	120	72	57	27	26	20	11	9	6	
10～14歳	159	227	154	155	197	500	634	383	209	135	66	36	26	42	26	6
15～19歳	36	51	73	101	80	98	87	67	43	21	14	20	11	6	4	3
20～29歳	31	82	229	198	120	106	69	46	23	28	17	17	20	12	10	4
30～39歳	34	79	179	184	180	123	136	114	60	24	29	26	19	18	12	5
40～49歳	33	63	156	172	135	130	130	82	64	27	15	14	22	9	6	14
50～59歳	13	51	106	170	98	89	87	55	46	17	22	10	12	10	4	7
60～69歳	11	31	114	112	98	86	73	59	48	21	32	21	13	14	6	8
70～79歳	9	27	78	87	86	78	61	51	26	17	18	20	15	2	5	4
80歳以上	14	20	71	108	103	93	76	53	30	21	12	28	14	10	6	3

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2015年第4週～2015年第14週）

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		水痘(入院例)1人	アメーバ赤痢1人 カルバベネム耐性腸内 細菌感染症1人 細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染 症1人			
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		カルバベネム耐性腸内 細菌感染症1人				
6	H27.2.2 ~ H27.2.8					侵襲性肺炎球菌感染 症1人	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	アメーバ赤痢1人	後天性免疫不全症候群 1人				
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	アメーバ赤痢1人			腸管出血性大腸菌 感染症1人		
9	H27.2.23 ~ H27.3.1	カルバベネム耐性腸内 細菌感染症1人					
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	腸管出血性大腸菌 感染症1人					
11	H27.3.9 ~ H27.3.15						
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	カルバベネム耐性腸内 細菌感染症1人 梅毒1人	アメーバ赤痢1人				
13	H27.3.23 ~ H27.3.29			侵襲性インフルエンザ 菌感染症1人 水痘(入院例)1人			
14	H27.3.30 ~ H27.4.5						

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第4週～2015年第14週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		1	2	2	1	1
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		1	6	1		
6	H27.2.2 ~ H27.2.8	2	3	1		1	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	1	2	3			
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	2	1	1	2		1
9	H27.2.23 ~ H27.3.1		1	4	1	1	
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	1	3	3		2	
11	H27.3.9 ~ H27.3.15	3	1	1	3		1
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	1	2	1	1	2	
13	H27.3.23 ~ H27.3.29	2		4	1	1	
14	H27.3.30 ~ H27.4.5		1	2	1		

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第12週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオオシテス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	ツツガシ病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバベネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	
累積報告数	4522	3	25	206	8	8	41	66	4	3	1	1	2	17	39	1	2	2	229	1	203	38	234	139	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザウイルス感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
累積報告数	4	35	113	251	14	58	8	568	58	331	24	14	11	38	7										

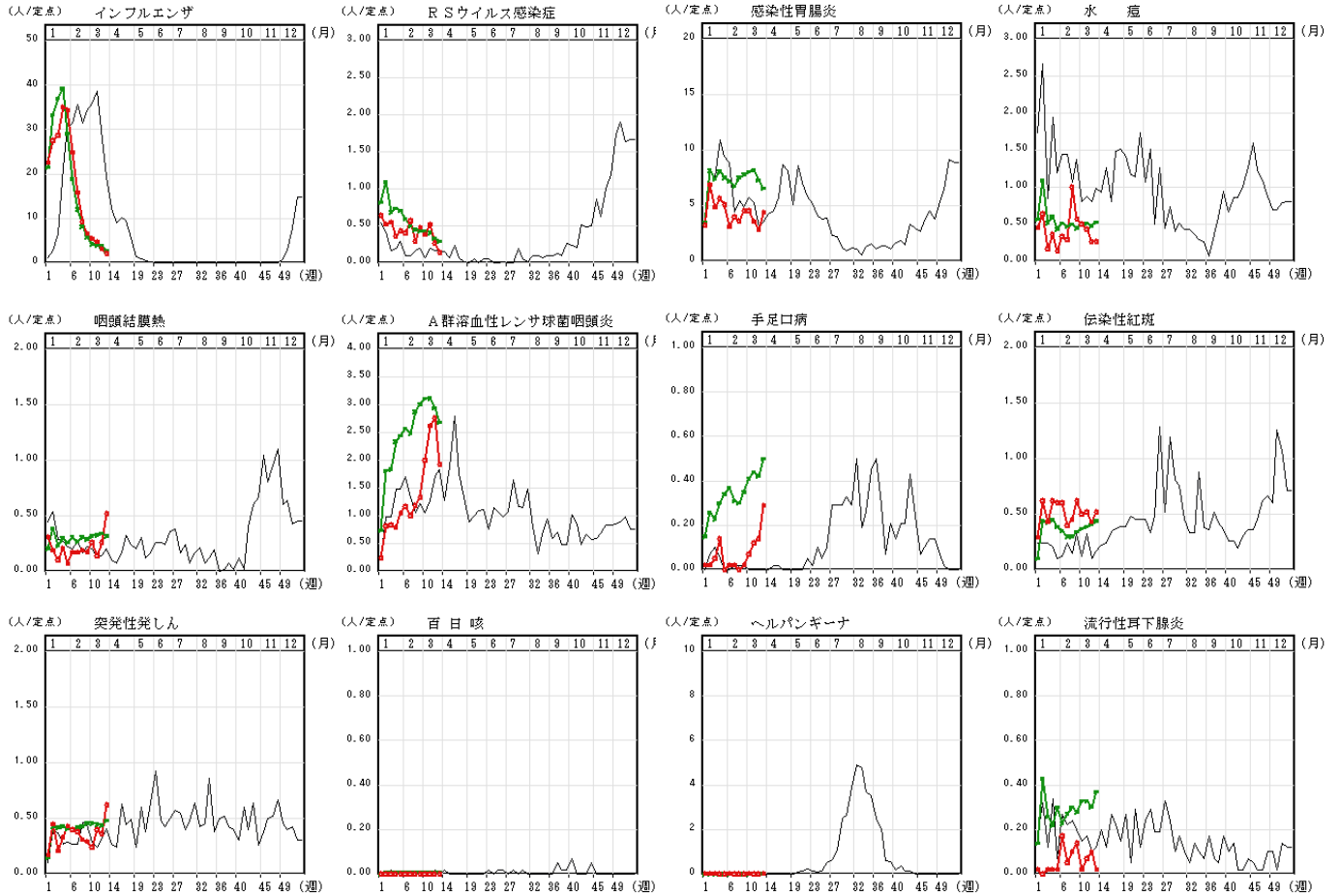
青森県

(2015年第1週～第14週累計)

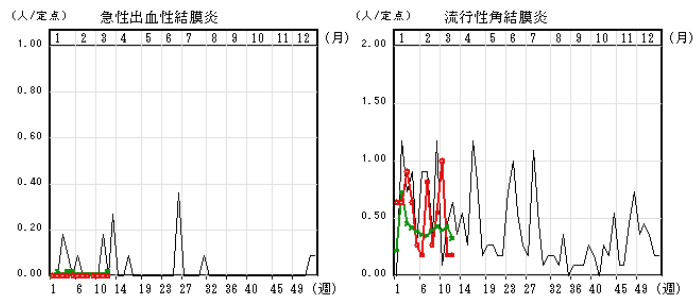
分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	アメーバ赤痢	カルバベネム耐性腸内細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒			
累積報告数	92	2	4	4	1	1	4	2	1			

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第13週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第13週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第13週)

